

甲信越



甲信越の景況は、生産活動が持ち直したものの、設備投資が横這い、公共工事が弱含むなど、全体では横這い圏内の動き。

個人消費は、乗用車販売が増加したものの、大型小売店販売が減少し、全体では横這い。住宅建築は、持家、貸家が減少し、弱含む。設備投資は、一部で慎重姿勢がみられ、全体では横這い。公共工事は、国、県が減少し、弱含む。輸出は、一般機械、韓国向け鉄鋼が増加し、上向き。

生産活動は、一般機械、電子部品・デバイスが増加し、緩やかな持ち直し。観光は、温泉地、観光地への入込客が伸び悩み、全体では横這い。雇用は、製造業、運輸業・郵便業、建設業で新規求人数が増加し、改善傾向。

先行きは、緩やかに改善していくとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢